

令和2年度 学校・園経営の重点

【学校教育係】

本年度お願いしたい学校・園経営の重点は、次の5点になります。よろしくをお願いします。

[確かな学力]

○教員の協働による積極的な授業改善

若手教員の割合が高まる中、教員の指導力向上を図り、効果的に大きな成果を上げるために、教員間の学び合いや支え合い、協働する力が益々重要になってきております。このことを踏まえ、まずは「主体的・対話的で深い学び」を実現している児童生徒の姿を各校で明確にし、教員間で共有してください。そして、研修体制を工夫して、教員の協働による授業構想・参観・検討の場を設けたり、他校の授業公開への参加・報告の場を設けたりすることで積極的な授業改善を進めていただきますようお願いします。



○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の充実

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、「めあて、中心活動、振り返り」まで一貫性のある授業づくりをお願いします。その際、はばたく群馬の指導プランⅡや事務局が提案している指導案例を活用してください。その上で、児童生徒が主体的に学べるよう、見通しをもたせる「めあて」や次時につながる「振り返り」の設定をお願いします。また、追究（追求）の際には、児童生徒が各教科等における「見方・考え方」を働かせながら自分の学びを広げたり深めたりできるような発問や支援、粘り強く取り組めるような手立てを考えていただきますようお願いします。

[豊かな心]

○生徒指導の三つの機能を生かした学級経営の充実

「毎日登校したい」と思える魅力ある学級づくりは、いじめや不登校などの未然防止につながります。日々の授業や行事など学校生活全体において、「自己存在感」「共感的な人間関係」「自己決定」の生徒指導の三つの機能を生かし、わずかな変化やつぶやきを見逃さず、一人一人に寄り添った学級経営のより一層の充実をお願いします。



○いじめ・不登校の早期発見・早期対応に向けた組織的な支援体制の充実

いじめの対応については、組織として法に基づく正確な認知及び適切な対応をお願いします。職員会議や校内研修で、事例を基にいじめの認知や対応について共通理解を十分に図っていただき、いじめを見逃さない組織的な支援と指導をお願いします。

不登校傾向児童生徒への対応については、スクールカウンセラー等の専門家を交えた適切なアセスメント（見立て）を行い、要因の把握に努め、チーム支援の方針と役割分担を明確にして、教職員間で情報共有しながら組織的な支援体制を充実させて、本人や保護者に寄り添った支援をお願いします。その上で、家庭環境に起因する不登校傾向児童生徒に対しては、個々に応じて、福祉機関等と連携した支援も併せてお願いします。

[健やかな体]

○各種計画に基づく、児童生徒の主体的な健康行動に向けた指導の充実

学校保健計画や食に関する指導の「学年別年間指導計画」等、各学校で作成していただいた各種計画について全教職員で共通理解を図り、関連する教科等での確実な実施をお願いします。指導の際には、児童生徒一人一人が自分自身の生活習慣を見つめ直す機会を大事にいただき、個々の生活スタイルに合わせた主体的な健康行動につながるような指導の充実をお願いします。

